

## 学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成26年4月2日(水) 11:20～12:00

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

### 学長あいさつ

### 発 表 事 項

1. 第7回山形大学高校生朗読コンクール出場者募集
2. 山大生が作った山形大学を知るためのパンフレット  
『山形大学って何だろう？ 2014』が完成

### お 知 ら せ

1. 本学学生が北極観測に参加します
2. 山形大学入学式を挙ります

(参 考)

- 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成26年4月22日(火)11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成26年4月2日  
山形大学

◆役員（任期：平成26年4月1日～平成28年3月31日）

・理事・副学長

氏名	担当	備考
ふか お 尾 あきら 深 尾 彰	研究、評価、医療（学長代理）	再任
やす だ ひろ のり 安 田 弘 法	教育、学生支援、国際交流	再任
おお ば よし ひろ 大 場 好 弘	EM、入試、社会連携	新任
あ へ こう じ 阿 部 宏 慈	総務、広報	新任
はぎ はら ひとし 萩 原 均	財務、施設	新任

・監事

氏名	備考
さい とう りょう いち 斎 藤 亮 一	再任
やま した たかし 山 下 貴	新任

（お問い合わせ）  
総務部総務課  
（TEL）023-628-4006

役員 の 経 歴 等

法人名 国立大学法人山形大学

(平成26年4月1日現在)

役 職	氏 名	就 任 年 月 日	経 歴
学 長	こやま きよひと 小 山 清 人	平成26年4月1日	昭和49年 4月 山形大学工学部助手 昭和62年10月 山形大学工学部助教授 平成 4年 4月 山形大学工学部教授 平成 7年 3月 山形大学附属図書館工学部分館長(～平成10年12月) 平成10年11月 山形大学評議員(～平成13年8月) 平成11年 2月 山形大学大学院ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー長(～平成17年3月) 平成16年 4月 山形大学工学部長(～平成19年8月) 平成19年 4月 山形大学大学院理工学研究科教授 平成19年 9月 国立大学法人山形大学理事(～平成26年3月) 平成26年 4月 国立大学法人山形大学 学長
理 事	ふかお あきら 深 尾 彰	平成23年4月1日	昭和57年 1月 東北大学医学部助手 昭和61年 4月 日本電信電話株式会社宮城支社(～平成元年3月) 平成 元年 4月 東北大学医学部助教授 平成 8年 6月 山形大学医学部教授 平成16年 4月 山形大学評議員(～平成20年3月) 平成23年 4月 国立大学法人山形大学理事
理 事	やすだ ひろのり 安 田 弘 法	平成23年9月1日	平成 4年 4月 山形大学農学部助手 平成10年 1月 山形大学農学部助教授 平成13年 4月 山形大学農学部教授 平成17年 4月 山形大学評議員(～平成19年9月) 平成19年10月 山形大学農学部長(～平成23年3月) 平成23年 9月 国立大学法人山形大学理事
理 事	おおば よしひろ 大 場 好 弘	平成26年4月1日	昭和57年 4月 山口大学理学部助手 昭和61年10月 山形大学工学部助手 平成 元年 6月 山形大学工学部助教授 平成12年 4月 山形大学工学部教授 平成13年 9月 山形大学評議員(～平成16年3月) 平成19年 4月 山形大学大学院理工学研究科教授 平成19年 9月 山形大学工学部長(～平成23年8月) 平成26年 4月 国立大学法人山形大学理事
理 事	あべ こうじ 阿 部 宏 慈	平成26年4月1日	昭和59年 4月 東北大学文学部助手 昭和62年 4月 山形大学教養部講師 平成 元年 2月 山形大学教養部助教授 平成 8年 4月 山形大学人文学部助教授 平成12年 8月 山形大学人文学部教授 平成24年 4月 山形大学評議員(～平成26年3月) 平成26年 4月 国立大学法人山形大学理事
理 事	はぎはら ひとし ○ 萩 原 均	平成26年4月1日	昭和56年 4月 神戸大学 昭和58年10月 文化庁 平成 4年 4月 放送大学 平成 8年 4月 和歌山大学 平成10年 4月 文化庁 平成12年 4月 日本芸術文化振興会 平成14年 8月 文化庁 平成16年10月 鳥取大学総務部長 平成19年 4月 茨城大学総務部長 平成21年 4月 信州大学総務部長 平成25年 4月 熊本大学経営企画本部長 平成26年 3月 文部科学省辞職(役員出向) 平成26年 4月 国立大学法人山形大学理事

監事	さいとう りょういち 齋藤 亮一	平成24年4月1日	昭和49年 4月 山形県 平成16年 4月 山形県農林水産部次長 平成17年 4月 山形県土木部次長 平成18年 4月 山形県人事委員会事務局長 平成20年 7月 山形県庄内総合支庁長 平成22年 4月 山形県農林水産部長 平成23年 4月 財団法人山形県建設技術センター副理事長 平成24年 4月 国立大学法人山形大学監事
監事 (非常勤)	やました たかし 山下 貴	平成26年4月1日	平成 5年 9月 KPMGピートマーウィック 税理士窪井堯史事務所 入所 平成 6年 6月 同上 退所 平成 6年 7月 下山紘邇税理士事務所 入所 平成16年 4月 同上 退所 平成16年 5月 山下貴税理士事務所開設(所長) 平成26年 4月 国立大学法人山形大学監事

上記の表中、氏名の前に○を付けている役員は、「特殊法人等整理合理化計画(H13.12.19閣議決定)」、「公務員制度改革大綱(H13.12.25閣議決定)」に基づき公表するものです。

Yamagata University  
**Annual Plan 2014**

山形大学  
2014年度 行動計画

---



平成26年4月2日  
山形大学

## 第7回山形大学高校生朗読コンクール出場者募集

山形大学特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯(ともしび)に」第7回山形大学高校生朗読コンクールを本年9月7日(日)に開催します。  
東北6県の高校生の皆さんからの多数の応募をお待ちしています。

### ◆背景

- ・平成20年度から県内の高校生を対象として山形大学が主催してきた「高校生朗読コンクール」は、23年度からは東日本大震災を受け、参加資格を東北6県の高校生に広げて実施しています。
- ・昨年度は、第6回高校生朗読コンクールと、一般市民・山形の子どもたち・山形大学生が出演する群読劇「グスコブドリの伝記」を同時開催し、俳優の磯部 勉さんと益岡 徹さんとともに50人を超えるメンバーがステージで熱演しました。今年度も同様に、東北に根ざし東北の心を描いた作家宮沢賢治の作品を取り上げ、賢治が遺した言葉を、復興に立ち向かうための勇気と希望の灯としたいと考えています。

### ◆高校生朗読コンクール概要

#### ◎予選概要

応募資格：東北6県在住、又は各県内の高校に在学中の高校生（高等専門学校生は一年生から三年生までのみ）※同一高校からの応募人数制限なし

予選課題：宮沢賢治詩集『春と修羅 第二章』より「北上山地の春」  
(新潮文庫『新編 宮沢賢治詩集』159頁～163頁)

審査方法：録音による審査

応募方法：課題文をCD-R又はUSBメモリーに録音し、郵送等で送付又は持参する。

応募締切：平成26年6月30日(月) (当日必着)

その他：録音メディアの費用及び郵送料は自己負担。

予選に使用されたメディアは返却せずに、本選後録音を消去します。

審査は学内の教職員で構成する審査委員会が行い、予選通過者名は公表します。  
文章中の地名や人名等の固有名詞の難読語等の読み方に限り問合せに応じます。

#### ◎本選概要

日時：平成26年9月7日(日) 13時～17時(時刻は予定)

場所：山形市中央公民館多目的ホール(山形市七日町一丁目2番39号 アズ七日町6階)

課題：宮沢賢治『注文の多い料理店』に収録されている童話の中から、予選通過者それぞれに異なる部分を審査委員会が指定。

その他：審査は、学内のメンバーで構成した審査委員会が行い、上位3名を山形大学学長賞として表彰。その他特別賞・会場賞も設けます。

本選は、群読劇上演とあわせて催しとして一般公開します(7月頃公表予定)。

#### (お問い合わせ)

山形大学基盤教育院 山本 陽史 教授

電話 023-628-4659

電子メール [yamaharu@yz.yamagata-u.ac.jp](mailto:yamaharu@yz.yamagata-u.ac.jp)

山形大学特別プロジェクト  
「いま、言葉を東北の灯に」

第7回山形大学高校生朗読コンクール

出場者募集

宮沢賢治詩集

『春と修羅 第二集』より「北上山地の春」

山形大学では平成20年度から山形県内の高校生を対象として「高校生朗読コンクール」をスタートさせ、年一回開催してまいりました。

23年度からは東日本大震災を受け、参加資格を東北6県の高校生に広げました。

24年度以降は特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯に」の環として、高校生朗読コンクールと、一般市民と山形大学生が出演する群読劇を同時開催しています。

朗読コンクールには東北6県から例年100名を超える高校生の応募があります。

そして今年度も、第7回高校生朗読コンクールを開催します。今年も東北に根ざし、東北の心を豊かなイメージと言葉で描いた作家宮沢賢治の作品を取り上げます。予選では賢治の詩が課題です。

9月7日に山形市で開催される本選では、賢治の生前出版された唯一の童話集『注文の多い料理店』に収録されている童話の中から担当部分を割り振り、予選を突破された方に朗読していただく予定としています。

多くの東北地方の高校生の皆さんの応募をお待ちしています。

東北6県の高校生から出場者を募集します

山形大学特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯に」  
第7回山形大学高校生朗読コンクール  
平成26年9月7日(日) 13:00~17:00

**応募資格** 東北6県(青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島)在住の高校生、または各県内の高校に在学中の高校生。  
※高等専門学校生は1年生から3年生までとします。  
同一高校からの応募人数制限は設けません。

**予選課題** 宮沢賢治詩集『春と修羅 第二集』より「北上山地の春」  
(新潮文庫『新編 宮沢賢治詩集』159ページ~163ページ)

**応募締切** 平成26年6月30日(月)(当日必着)

主催：国立大学法人山形大学

平成26年4月2日

山形大学

## 山大生が作った山形大学を知るためのパンフレット 『山形大学って何だろう？ 2014』が完成しました

基盤教育科目の体験型授業「山形大学って何だろう？」の受講生が、山形大学の授業・課外活動・イベントなどを自ら取材し、まとめたパンフレット『山形大学って何だろう？ 2014』が完成しました。

### ◆概要

平成25年度前期に開講された基盤教育科目「山形大学って何だろう？」という科目は、学生自身が山形大学のなりたちや現在の姿を調べ、将来像を予測し、プレゼンテーションとパンフレット作成という二つの方法で山形大学を外部に広く発信するという体験型授業です。

また、担当の基盤教育院 山本陽史教授は、プロデューサー・コーディネーター・アドバイザーの立場に徹し、受講生がリサーチャー・プレゼンター・エディターを担うという学生主体の授業です。

今回完成したパンフレットは、受講生（全員1年生）が山形大学の授業・課外活動・イベントなどを自ら取材してまとめたもので、大学の公式パンフレットとはひと味違う切り口で、学生ならではの視点で山形大学の魅力を発掘しています。

学生たちは前期の授業終了後も、東京に先輩（ファミリーマート上田準二会長、アキレス伊藤守社長）のインタビューに出かけ、イベントを取材し、編集会議を毎週開き、時には高校にプレゼンテーションに出かけたりしながら、もちろん初めてのパンフレット製作の過程を体験しました。

### ◆今後の予定

このパンフレットは本年度の新生全員に4月4日の入学式で配付し、これから始まる学生生活への意欲を高めてもらうとともに、高校への広報にも有効活用し、本学の魅力を発信していきます。

また、今年度の1年生に対しても同内容の授業を開講し、来年の新生のためのパンフレットを製作する予定です。

### （お問い合わせ）

山形大学基盤教育院 山本 陽史 教授

電話 023-628-4659

電子メール yamaharu@yz.yamagata-u.ac.jp

山形大学って何だろう？ 2014

# What is YAMAGATA University?



山形大学のいまを学生目線で発信！

平成26年4月2日  
山形大学

※ 詳細は別添の資料をご覧ください。

## 1. 本学学生が北極観測に参加します

本学大学院理工学研究科（理学系）博士後期課程1年の小室悠紀さん（男性）が、科学研究費補助金基盤研究（S）の北極域における積雪汚染及び雪氷微生物が急激な温暖化に及ぼす影響評価に関する研究；通称SIGMAプロジェクトによる北極氷床掘削チーム（7名）の一員として選拔され、4月27日からグリーンランド氷床に派遣されます。

小室さんは、本学理学部地球環境学科に在籍時から、雪の汚れと雪面アルベドの関係について研究を進めており、これまでの学会発表や学位論文の内容が、雪氷研究者に高く評価され、この度選拔されました。北極圏における雪氷融解のメカニズムを探るため、2014年6月9日までの期間、北極圏グリーンランド氷床上にキャンプを張り、氷床掘削、雪氷・気象観測等を行います。

## 2. 山形大学入学式を挙行します

平成26年度山形大学入学式を、4月4日（金）10：30から山形県体育館において行います。

入学式では、山形大学大学歌斉唱、学長告辞、入学生宣誓の後、YU Do Best奨学生証授与、奨学生代表挨拶があります。学長告辞については、当日資料として配付しますが、公表は式終了後にお願ひします。

式終了後には、同会場で全入学生を対象に、安田理事・副学長、富樫保健管理センター所長、先輩学生などによるオリエンテーションと学生サークルによる花笠踊りの披露があります。

式当日の取材に際しては、式進行の妨げとなるような行為は慎んでいただき、円滑な進行にご協力をお願いいたします。

なお、各附属学校（幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校）の入学（園）式についても、併せてお知らせします。

平成26年 4月 2日  
山 形 大 学

## 本学学生が北極観測に参加します

本学大学院理工学研究科（理学系）博士後期課程1年の小室悠紀さんが、北極観測メンバーに選抜され4月27日からグリーンランド氷床に派遣されます。

### ◆経緯

本学大学院理工学研究科（理学系）博士後期課程1年の小室悠紀さんが、積雪汚染と北極環境変動に関する研究（科学研究費補助金基盤研究（S）の北極域における積雪汚染及び雪氷微生物が急激な温暖化に及ぼす影響評価に関する研究（Snow Impurity and Glacial Microbe effects on the Arctic Project；通称SIGMAプロジェクト\*）による北極氷床掘削チーム（7名）の一員として選抜され、グリーンランドに派遣されることになりました。

小室さんは、本学理学部地球環境学科に在籍時より、雪の汚れと雪面アルベド\*\*\*の関係について研究を進めており、これまでの学会発表や学位論文の内容が、雪氷研究者に高く評価され、この度の選抜となりました。

### ◆派遣概要

小室さんらは、Intergovernmental Panel on Climate Change (IPCC :気候変動に関する政府間パネル)\*\*の重要課題でもある北極圏における雪氷融解のメカニズムを探るため、2014年4月27日～6月9日の期間、北極圏グリーンランド氷床上にキャンプを張り、氷床掘削、雪氷・気象観測等を行います。気温はマイナス40度に達し、強風が吹きすさぶ過酷な環境下での暮らしと作業ですが、小室さんは最若手メンバーであり、国内外の極地研究者から、その活躍に熱い期待が寄せられています。

### \*SIGMAプロジェクト:

2011年から2015年にかけて、気象庁気象研究所物理気象研究部 青木 輝夫室長を研究代表者として行われている研究プロジェクト。

### \*\*IPCC:

人為起源による気候変化、影響、適応及び緩和方策に関し、科学的、技術的、社会経済学的な見地から包括的な評価を行うことを目的として、1988年に世界気象機関（WMO）と国連環境計画（UNEP）により設立された組織。

### \*\*\*アルベド:

地表における太陽エネルギーの反射率。雪面アルベドは雪面における反射率で、新雪の場合80～90%。雪が汚れるとアルベドは低下し、雪氷融解が促進される。

（お問合せ先）

理学部地球環境学科 鈴木利孝 教授  
電話 023-628-4643

平成26年4月2日  
山形大学

## 山形大学入学式を挙行します

### ◆平成26年度山形大学入学式

日時：4月4日（金）10：30開式

会場：山形県体育館（山形市霞城町1-2）

式次第：

- 平成22年3月に創立60周年を記念して制定した「山形大学大学歌」 斉唱
- 学長告辞、入学生宣誓
- YU Do Best奨学生証授与、奨学生代表挨拶

※ 式終了後、全入学生を対象とした、安田理事・副学長、富樫保健管理センター所長、先輩学生などによるオリエンテーションと学生サークルによる花笠踊りなどを披露します。

### ◆留意事項

式当日の取材に際しては、壇上での撮影は差し支えありませんが、式進行の妨げとなるような行為は慎んでいただき、円滑な進行にご協力をお願いいたします。

また、学長告辞については、当日に配付いたしますが、式終了後に公表願います。

なお、各附属学校（幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校）の入学（園）式につきましても、併せてお知らせいたします。

附属学校	日時	開式時刻	会場	問い合わせ先
附属幼稚園	4月10日(木)	午前10時00分～	附属幼稚園遊戯室	023-641-4446
附属小学校	4月8日(火)	午前9時30分～	附属小学校体育館	023-641-4443
附属中学校	4月8日(火)	午後1時30分～	附属中学校体育館	023-641-4440
附属特別支援学校	4月9日(水)	午前10時00分～	附属特別支援学校体育館	023-631-0918

（お問い合わせ）

山形大学総務部総務課

（TEL）023-628-4006